



岡山市では、環境に配慮した持続可能な「資源循環型社会」の実現に向けた取り組みを進めています。
本サイトでは、食品ロスを減らすための取り組みなどを紹介しています。
一緒に環境にやさしい暮らしを始めませんか？

岡山市 はるもにあ

生ごみリサイクルで減量 ~生ごみ堆肥化~ 一戸建てでもマンションでも、一家に一台コンポスト

ダンボールコンポスト

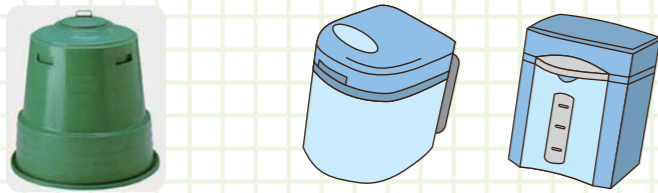
岡山市はダンボールコンポストセットを無償配布し、活用後の土を回収、農園で活用し、花・野菜を栽培する「桃太郎のまち岡山コンポスト」事業を行っています。

コンポスト ※1

電気式生ごみ処理機 ※2

生ごみ処理容器購入費補助制度があります。

購入費(税込)の半額で上限3千円(※1)と上限3万円(※2)の補助金制度があります。



SDGs (エスディーゼズ) について ~世界的な流れ~

「SDGs (エスディーゼズ)」とは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。



12 つくる責任 つかう責任

その中で、「ターゲット12.3」は2030年までに小売り・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる。とあります。

食品ロス



©ろすのん

を削減するために*

食品ロスって何？

「食べることができる」のに捨てられている食品522万トン。それらは生ごみとして捨てられています。

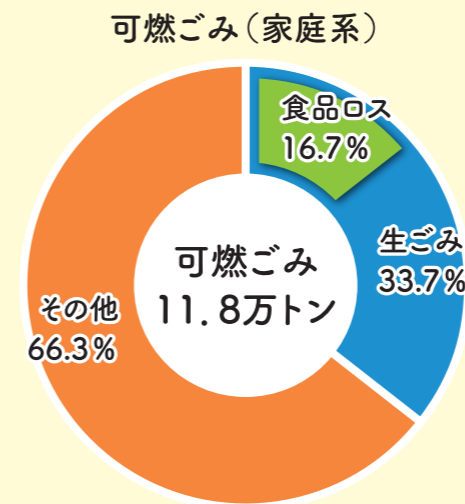


年間の食品ロス量643万トンのうち	主な理由
企業275万トン	売れ残り、余剰在庫、返品、規格外
家庭247万トン	消費・賞味期限切れ、食べ残し、過剰除去

※出典：農林水産省及び環境省「令和2年度推計」

なんと食品ロスの約47%は一般家庭から！

家庭の 岡山市の食品ロスはどれくらい？



岡山市 可燃ごみ(家庭系)

$$11.8万トン \times 16.7\% = \text{約}2万トン$$

なんと市民1人1日あたりお茶碗半分(約80g)!



※出典：令和3年岡山市家庭ごみ組成分析調査結果

※令和元年10月1日「食品ロスの削減の推進に関する法律」施行

その中で、国民も食べ物を無駄にしない意識の定着と、まだ食べることができる食品については、廃棄することなく、できるだけ食品として活用するようにしていくことが明記されています。

お問合せ

岡山市環境局環境部環境事業課 資源循環推進室
岡山市北区大供一丁目2番3号 TEL:086-803-1321